

# いのちの森づくり 2020 植樹祭実施レポート

|      |                      |   |
|------|----------------------|---|
| 団体名  | 株式会社山田養蜂場            |   |
| 活動名  | 中日新豊県鉄帽頂鉦山自然林再生 2019 |   |
| 実施日  | 2019年5月18日(土)        |   |
| 実施場所 | 韶関市新豊県鉄帽頂            |   |
| 実施状況 | 参加人数                 | 70名   |
|      | 植樹本数                 | 2,000本  |
|      | 植樹樹種                 | 9種類(ホルトノキ、ヒメツバキ、フィサシイ、ナンムタブノキ、アラカシ、キンモクセイ、サクラ、タイワンフウ、サザンカ)  |
|      | 指導先生の参加の有無           | 有り(藤原一繪教授)  |
|      | 実施内容・イベント            | 中国から新豊県鉄帽頂偉帆鉦業有限公司、広東省石油&精細化工研究院、広州普淳环保科技有限公司などから約50名、日本から山田養蜂場の社員22名が参加し、新豊県鉄帽頂の鉦山跡地に2,000本を植樹した。  |
|      | 活動の狙いや工夫等            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月17日(金)の夕方に藤原先生による植物生態学、及び宮脇方式の植樹方法や植樹事例について講義をいただき、理解を深めることができた。また、講義のあと食事会を行い、日中の参加者同士の交友関係を深めることができた。</li> <li>・植樹祭当日は、植樹する場所に事前に苗木を置いておくことで、大変スムーズに植樹することができた。</li> </ul>  |
|      | 特記事項<br>(参加者の声など)    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新豊県鉄帽頂偉帆鉦業有限公司の方より。「緑に満ち溢れた鉦山にするべく、植樹後も苗木の管理を徹底し、森を育てていきます。企業の取り組みとして、これからも環境保全に努めます」</li> <li>・日本からの参加者より。「言葉の壁があり、うまく協力しながら植えられるか不安だったが、実際に顔を合わせると、自然を再生したいという想いが伝わってきて、助け合いながら植樹に取り組むことができた。今後も積極的に植樹活動に参加していきたい。」</li> <li>・子供も参加しており、とても楽しそうに植樹していた。</li> <li>・植樹する場所に既に苗木が準備されていてスムーズに植樹ができたが、できれば1回は一連の作業(苗木の加水、隣に同じ樹種が来ないように置く、等)も体験したかったという声があった。</li> <li>・奇跡的に雨が降らず、気温も低めで絶好の植樹日和だった。</li> </ul> |

活動写真





**担当者連絡先**

〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場 194  
株式会社山田養蜂場 文化広報室 樋上 進  
☎ 0868-54-1906  
E-mail [sh0982@yamada-bee.com](mailto:sh0982@yamada-bee.com)